社說

臺灣總督府官制改正に就て

聞く所に據れば政府にては臺灣總督府の官制改正案を艸し過日松方總理が親しく西京に到りて奏上に及びたる處、宜しく再考す可しとの旨にて裁可を得ざりしにより更らに再考艸案中なりと云ふ我輩は案より改正案の詳細を知らざれども一旦案闘を經ながら更らに再考の必要あるを見れば其改革は尋常一樣のものに非ずして今の政府の爲めには頗る重要の事件なるが如し抑も總督の權限を大にして文武の全權を一切委任し恰も臺灣王に封じたると一般ならしむ可しとは我輩の屢ば主張したる所にして今日の統治策は此外になかる可し而して其人物は必ずしも軍人に限らずして當世第一流の政治家を選ばざる可らず如何とあれば其權限の大なる中に殊に軍隊の進退運動を司るが如きは自から威望卓越のものに非ざれば不可なればなり目下再考中の改正案は頗る重要なるが如しと云ふ果して此邊の決斷にてもあらんには我輩の大に贊成する所なりとして扨拓殖務省の處分は如何す可きやいよ〳〵改正の實を行ふて總督に統治の全權を委任する以上は拓殖務省は全く無用のものにして之を存するときは恰も二人の總督を置くと一般、事を妨るに過ぎざるのみ左ればいよ〳〵右の如くに改正とあれば同時に拓殖務の廢止は自然の結果にして勿論の事なる可しと信ずれども抑其廢止は殖んど朝野一般の輿論なるにも拘はらず政府が一種の情實の爲めに斷ずるみと能はざる其情實とは蓋し現在の當局者高嶋氏は創設以來の大臣として最初より臺灣施設監督の任に當り實際の成績は兎も角も自から抱負もあるみとならんに今更ら廢止とは當人に氣の毒なる其上に今の政府は恰も相持の姿にして高嶋氏の如き有力の一人にみそれば若しも廢止を云々して其不平を鎮くみともあらんには事の成行面倒なりとて銘々に廢止の必要は認めながらも公然主張するものなきみと即ち其原因なる可し若しも斯る次第にして拓殖務の廢止を斷ずる能はざるに於ては總督府の官制は如何に改正する實際その任に當らんとするものなく其改正は全く有名無實に帰せざるを得ず無益の勢にもそれ左れば高嶋氏にして果して臺灣統治の抱負あらんには此際拓殖務大臣を以て臺灣總督を兼任す可し否な更に一歩を進め拓殖務を廢して自から總督の任に當る可し我輩の敢て勧告する所なり氏は所謂第一流政治家の資格に於て自から任ずる所なきに非ざれども一昨年劉永福の征討以來臺灣施政の責任に當りて今日に至りたるみとなれば其經營の責任は氏の負ふ所、最も大ならざるを得ず即ち目下鳴治の實際に就ては斷じて責を免かれざるみとゝ思惟し此際大に決斷して自から其局に當り自家の抱負を實にするは一身の本懷なる可し或は現在の官制ならんには總督の地位は大臣の下に位して之に轡すおは恰も謙遜の感あらんなれども其官制を改正して之に轡を與へ大臣同樣のみか更らに其以上の權限をも委任するやうゝみるゝならば其運の掛念はある可らず我輩の敢て勧告する所なれども氏は總督府官制の改正を重要とせずして拓殖務は自然その位に存し自から其勢位に據りて監督否な聖財の實を逞うするみともあらんには實際には恰も臺灣の事を妨るに異ならずして如何なる批評を蒙るも辯解の辭はある可らず今日の事、只氏一身の決心如何に在るのみ我輩の敢て警醒を希望する所なり

○東京の市政 (二十一)

繼子政治

東京市政の不始末なる事項を尚は細目に亘りて記載すれば縷々と現れ來りて殆んど枚擧に遑あらずと雖も斯く放漫に流れ不始末を現じ來れる其原因は之を要するに全く市政機關の組織宜しからざると政府が人を用ふるに拙にして市民亦其代議員を擧ぐるに無頓着なるに依るもの多くして今日市政の立法行政兩機關を觀れば所謂特別市制にして立法都即ち市會は全く獨立し居れども行政部は政府の代官なる知事が市長を兼ねて審記官が助役を兼務し其以下の官吏も皆政府より費用を出せる東京府廳官吏の兼職せるものなるが故に立法都と行政官吏との間は常に圓滑ならずして屢々衝突の生じたる事實は既に世人の知るところなる可し然るに斯の如く其立法部全く民選にして其吏員全く政府の代官なる時は兩者の衝突も屢々極端なる代りに互に相制するの力劇しくして特に市長には政府の威力を負ふが故に事業の進行寧ろ快速なりし事市制執行前の東京市政は今日の市政よりも見る可きもの多かりしに依りて明かなりと雖も市制執行後は此官民對峙の間は挿入するに十二名の市參事會員を以てし官選の市長と相俟ちて市行政を主宰する事と爲れるに依り今日の市行政は半官半民の混合體と爲りて其關係恰も繼母子の如く屬官等の中には敵もすれば市長の意に鬩はん事を努めて態と參事會の命に抗するものあり一時其感情の相衝突したる時には給仕小使等まで參事會を邪魔にして廳内一同之に反抗の意を示したりといふ斯る始末なれば其結果として遂に大衝突を來して市長即ち知事を追出し參事會、市會等も之を改選して政府の方針も以前と全く異り市行政に關する事は總て參事會に重きを置きて市長なる知事は成る可く干渉せざる事としたるが故に今日の東京市政は其行政主權全く參事會の手中にありといふて然る可きものなり故に市參事會にして若し市政の爲め充分の熱心を以て其改良進歩を謀らんには今日より好機會はなく若し政府の意中を揣摩して論ずれば特別市制撤去の可否論も恐くは今日の市參事會が勧振如何に依りて決し得可しといふも過言ならざる可し官選の市長が東京市に臨み居る姿は現今の情況恰も英國の獨立殖民地に本國より太守が派遣されしに相似たり故に市長が知事の兼職なると否とは市行政の權力に於て重要の問題に非ずして寧ろ參事會の能不能みを大に市行政を左右して其進行を遲速せしむる主力なりといふ可し

然しながら市參事會の無力不能なるは今日既に公々然として民市が稱ふるとみろにして其數十二名ありと雖も能く出席して市行政を監督するものは僅々一兩名に過ぎずして他は其身の參事會員たる事すらも忘却するなどの始末なるは實に不都合千萬といふ可し苟も少しく世間の事情を知る人が今日の市參事會員名簿を見るには其人物の市政を預るに適當せるや否や忽ちに了解し得べきのみ斯の如き參事會員を市會が選擧したるものは一場の茶番を行ひたるに過ぎざる可しと云はるゝも市會は答辯に窮するならん

斯の如く參事會員の選擧不當なりしは全く市會の罪なりと雖も政府の方にも亦罪ありと云ふ可きは東京の如き大都會の市政を執行するに其吏員を以て全く府廳官吏の兼職と爲さしめたるは大失策にして東京府管内狹しと雖も市外の地積八郡ありて七十萬の人口を有し山梨縣に比すれば五割以上の多數なり故に之を治むるのみにても既に一地方廳として相應の官吏を要するは明白の事實なるに尚ほ此吏員を以て市部十五區内の下級事務即ち市役所として行ふ可き事務までも扱はしめんとすれば實に是れ疲馬に鞭ちて重荷を拖はしめんとするものにして到底出來可からざる事なり殊に助役の任の如きは最初市制發布の時に當り東京には其事務の多きを慮りて三名を置くと定めたりと雖も今日は一名の書記官にて府廳の事務を行ふ傍に之を行へり即ち四人にて爲す可き事を一人にて爲すものにして其以下の官吏に至りては員數更に不足にして其事務の澁滯して奉ちざるみと之を以て類推す可きなり

○地方事情 (二十)

常陸 水戸 八月十日發信

金融 市内に於ける金融は毎年七、八、十二、一、四、五、六の七ヶ月は概ね逼迫し九、十、十一、二、三の五ヶ月は緩慢なるの例にして目下製絲取引盛繁賣買の爲め多少逼迫せる有樣なるも敢て之が爲め流通の圓滑を欠ぐが如きみとなきもの〻如く日歩は大抵三錢内外より四錢の間を往來せり當市に於ける諸銀行は百四銀行、六十二銀行、川崎銀行水戸支店、代耕銀行、群和銀行、水戸銀行其他一二の小銀行なりとす

物價 の騰貴は實に目覺ましき割りにして就中米價の如き目下の小賣相場七升二合なり其他諸物價とも一般に昨年より二割方の騰貴を見しも昨今の天候最も適順にして稻作の成育從て良好なれば米價は今後多少下落すべきも騰貴すべき憂なきに似たり

賃銀 の騰貴も亦近年數年間稀とする處にして昨年より三割乃至五割方の騰貴を見大工職の如きは一日の手間賃三十八錢より四十五錢位にして又當市附近農家の使役する雇男は昨年迄先扶持十四五錢なりしも本年は先扶持二十五錢を支拂ふも尚ほ傭入に困難を感ずる有樣なり

生活の狀況 上流社界の生活は數年前とさしたる變化なきも中以下は稍や著多に流るゝの傾あるが如し近時物價の騰貴に就ては下等社界一般勞働者は賃銀の騰貴せる爲め格別の困難を感ぜざるが如くなるも獨り人力車夫と薄給なる小官吏は最も苦しき苦境に陥りつゝあるものゝ如し

政治思想 水戸市民は元來政治上に最も冷淡にして政黨政社に關係する者は殆んど皆無にして先年政治熱の一時沸騰せし當時市内實業家中二三の人々が僅かに自由改進兩黨の演說に耳を傾けしもの〻外絶て政治談を口にするものなく目下政黨に籍を列するは三萬有餘の市民中僅々三五名に過ぎず此三五名も概ね辯護士等の種類に屬せるが如し

宗教 上にも事實の信友道話會等も今や殆んど其沙の起りて下等民の よりいふべき程の 官尊民卑 の聲 雖も往年の如く 形跡 には民尊の 兵役と民心 兵役 敢て之を 公然之を日にする らず世人亦之を 役後是等頑冥の 悲むもの多きに 學生の風紀 紊亂 り彼等は 帽子服裝より 常に 常に 學者は村落より 在住する の情義に なきものに にして其他の 和氣の通ずる 間は ず一般に 就學者の增加 常小學二校生徒 名の多數に 中高等小學の如き 隱にて近々數棟の 學生の志望 とを希ふもの多か せしもの十五名の 現象なり而して 工科にして中學卒 料に歸するもの〻 運輸交通 の便は 來値かに水戸線に の一部開通し次に 隨鳴縣平迄開通し 一二ヶ月間には開 着手せしのみにて 船交通舍は水戸港 船を二艘とし其一 新航路を開かしめ 海路平穩に至る二 而して此汽船の貨 て之が爲めに 市中常に 過ぎずして他は其身の參事會員たる事すらも忘却するなどの始末なるは實に不都合千萬といふ可し苟も少しく世間の事情を知る人が今日の市參事會員名簿を見

市政の不始末なる事項を尚は細目に亘りて記載すれば縷々と現れ來りて殆んど枚擧に遑あらずと雖も斯く放漫に流れ不始末を現じ來れる其原因は之を要するに全く市政機關の組織宜しからざると政府が人を用ふるに拙にして市民亦其代議員を擧ぐるに無頓着なるに依るもの多くして今日市政の立法行政兩機關を觀れば所謂特別市制にして立法都即ち市會は全く獨立し居れども行政部は政府の代官なる知事が市長を兼ねて審記官が助役を兼務し其以下の官吏も皆政府より費用を出せる東京府廳官吏の兼職せるものなるが故に立法都と行政官吏との間は常に圓滑ならずして屢々衝突の生じたる事實は既に世人の知るところなる可し然るに斯の如く其立法部全く民選にして其吏員全く政府の代官なる時は兩者の衝突も屢々極端なる代りに互に相制するの力劇しくして特に市長には政府の威力を負ふが故に事業の進行寧ろ快速なりし事市制執行前の東京市政は今日の市政よりも見る可きもの多かりしに依りて明かなりと雖も市制執行後は此官民對峙の間は挿入するに十二名の市參事會員を以てし官選の市長と相俟ちて市行政を主宰する事と爲れるに依り今日の市行政は半官半民の混合體と爲りて其關係恰も繼母子の如く屬官等の中には敵もすれば市長の意に鬩はん事を努めて態と參事會の命に抗するものあり一時其感情の相衝突したる時には給仕小使等まで參事會を邪魔にして廳内一同之に反抗の意を示したりといふ斯る始末なれば其結果として遂に大衝突を來して市長即ち知事を追出し參事會、市會等も之を改選して政府の方針も以前と全く異り市行政に關する事は總て參事會に重きを置きて市長なる知事は成る可く干渉せざる事としたるが故に今日の東京市政は其行政主權全く參事會の手中にありといふて然る可きものなり故に市參事會にして若し市政の爲め充分の熱心を以て其改良進歩を謀らんには今日より好機會はなく若し政府の意中を揣摩して論ずれば特別市制撤去の可否論も恐くは今日の市參事會が勧振如何に依りて決し得可しといふも過言ならざる可し官選の市長が東京市に臨み居る姿は現今の情況恰も英國の獨立殖民地に本國より太守が派遣されしに相似たり故に市長が知事の兼職なると否とは市行政の權力に於て重要の問題に非ずして寧ろ參事會の能不能みを大に市行政を左右して其進行を遲速せしむる主力なりといふ可し

然しながら市參事會の無力不能なるは今日既に公々然として民市が稱ふるとみろにして其數十二名ありと雖も能く出席して市行政を監督するものは僅々一兩名に過ぎずして他は其身の參事會員たる事すらも忘却するなどの始末なるは實に不都合千萬といふ可し苟も少しく世間の事情を知る人が今日の市參事會員名簿を見

運輸交通 の便は水戸線に於て目下開通し次に隨鳴縣平迄開通し一二ヶ月間には開通し次に船交通舍は水戸港より一艘を二艘とし其一艘航路を開かしめ海路平穩に至る二日而して此汽船の貨物 て之が爲めに 市中常に 過ぎずして他は其身の參事會員たる事すらも忘却するなどの始末なるは實に不都合千萬といふ可し苟も少しく世間の事情を知る人が今日の市參事會員名簿を見